

# 仙北市「しあわせな未来のいなか」の概要

## 目的・取組概要

### 目的

市民の利便性・安全性向上につながる先端サービスと、地域産業の活性化や地域資源の魅力向上サービスにより、近未来の中山間地域の豊かな暮らしの実現を目指す。

### 取組概要

- 1 **健康長生き** 個人の健診結果を元にAIが自分にあった健康サポートを提供
- 2 **稼げる農業** 高収益な生産と販路, 物流等の営農ノウハウを誰でも利用できる農業基盤の構築
- 3 **つながる観光** 農業や交通など他分野を掛け合わせ、魅力ある観光コンテンツを創出するSNSの構築
- 4 **便利な移動** 移動と配達手段を統合したサービスによって, 市民の移動だけでなく, 農業物流や観光2次交通も効率化
- 5 **どこでも市役所** オンラインで予約や簡単受付など施設利用等の利便性が向上。また、個人向け防災等必要な情報が得られる

## 仙北市の将来像

### 1. 健康長生き

自分に合った健康サポートサービスで日本一健康に人生が送れる  
目的：行政医療費の削減



### 2. 稼げる農業

営農手段や農地の高度管理サービスで稼げる農業が行える  
目的：社会的人口流出の抑止



### 3. つながる観光

観光基盤を活用し、市民参加型の魅力ある仙北市観光を創出  
目的：観光客の増加



### 4. 便利な移動

乗車と配達のためのサービスで生活や観光で便利に移動できる  
目的：交通網の強化



### 5. どこでも市役所

出生から老後まで簡単に便利な市民サービスがつけられる  
目的：中山間地域の不便を解決



### 期待される効果

健康サポート

×

食生活の改善

=

健康寿命延伸

スマート農業

×

農地高度利用

=

稼げる農業

観光アプリ

×

データ連携

=

満足度向上

Maas推進

×

AI配車・輸送

=

便利な移動

行政DX

×

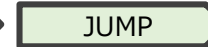
データ連携

=

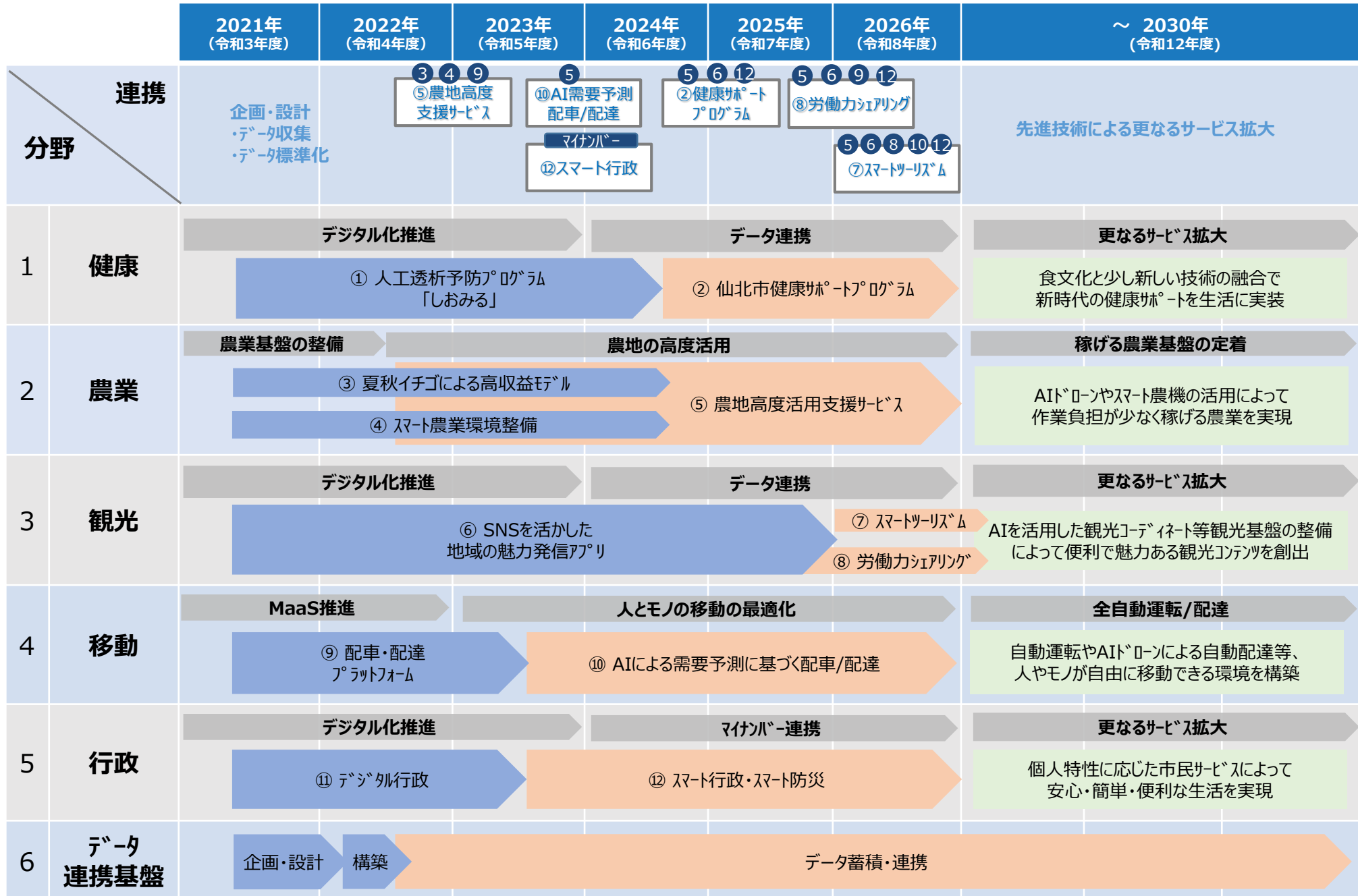
住みよい街

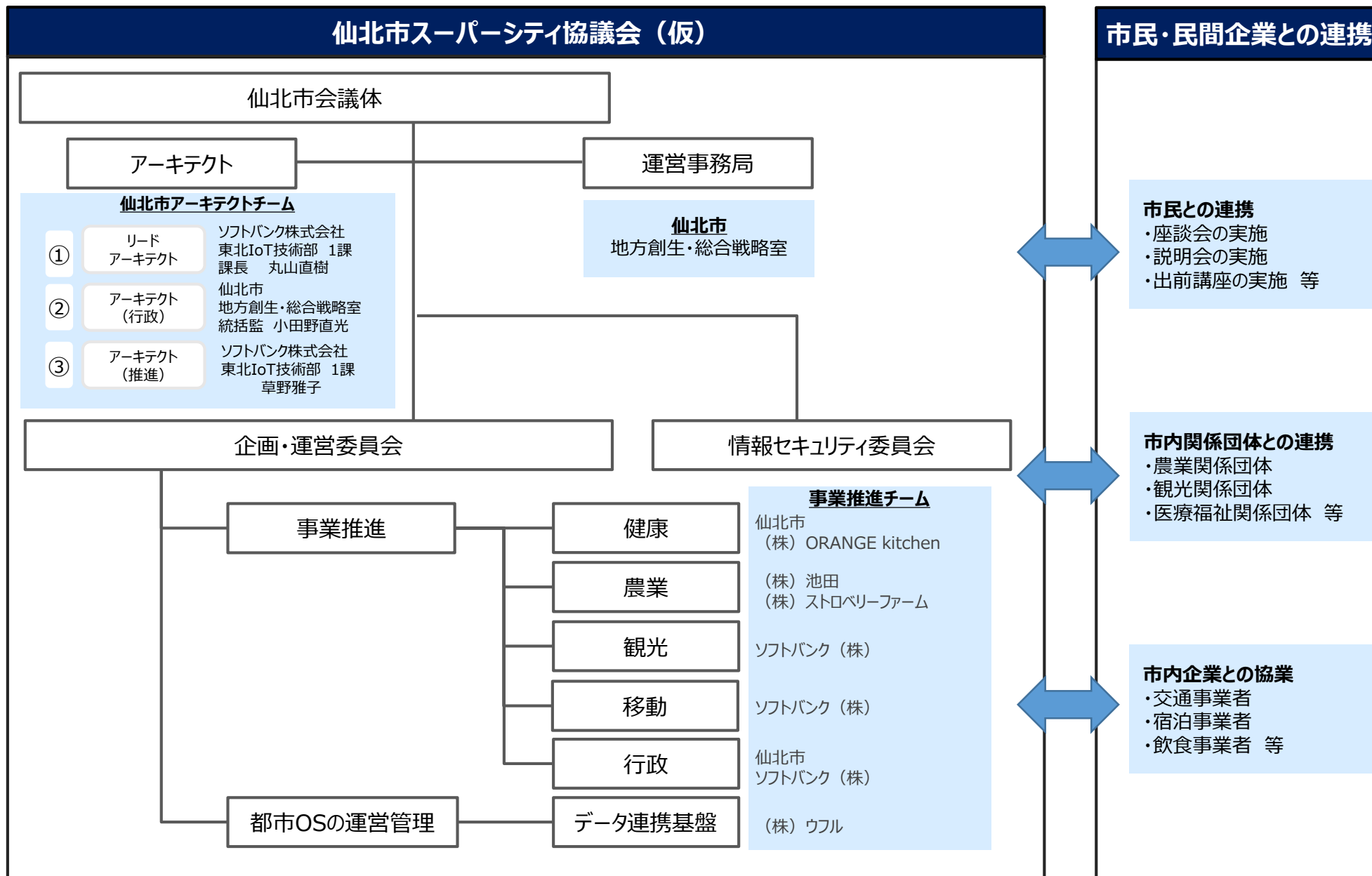
# 全体スケジュール

凡例：



## I 概要





# 1. 健康長生き

## 健診結果のデータを元にAIが自分にあった健康サポートを提供

健康診断データを活用し、AIが健康不安を抱える市民を判定し、集中的にサポートするサービスの提供をめざす。例えば、慢性腎臓病になる危険がある市民に対して、その人が重症化する前に、地元の味を理解している地域の管理栄養士が、メッセージアプリやオンライン面談を使用して伴走型の食生活改善プログラムを提供することで健康寿命の延伸につなげる。

### 食文化と新しい技術が融合する新時代の健康サポート

#### デジタル化推進

2021年～  
**HOP!**



- 特定疾患の重症病予防
- スマートフォンやタブレットを活用した遠隔診療
- 味`ットや見守りセンサーの活用

人工透析予防プログラム「しおみる」

#### マイナンバー連携

2024年～  
**STEP!**



- 健康診断データを活用した生活習慣病予防
- 移動、農業等の活動を運動量として計算したAIによる健康サポート

仙北市健康サポートプログラム

#### 更なるサービス拡大

将来  
**JUMP!!**



- ウェアラブル端末を利用したリアルタイム生体データ測定
- 医師不足地域におけるVR技術を活用した手術支援
- 味`ットによる健康サポート

### 自治体データ連携基盤

健診データ



行政データ



行動データ



## 2. 稼げる農業

農地の高度管理サービス、高収益な生産と販路、物流等の営農ノウハウ等を誰でも利用できる農業基盤の構築

生育データや、販路、物流等の情報を蓄積、共有することで、経験が浅い農業者による高収益作物の生産を可能とし、稼げる農業の仕組みづくりと所得向上をめざす。さらに、センサーやドローン等を活用した農地状況を把握できるサービスを展開し、作業負担が少ない農業の実現を図る。さらに、出荷では、貨物運搬も行える乗り合い自動運転バスが市内を定期的に運行しているため、低コスト移動配送にも取り組む。

### 作業負担が少なく、稼げる農業で魅力ある仕事ができる街

#### 農業基盤の整備

2021年～  
**HOP!**



- スマート農業基盤の整備
- IoT対応の農機具の整備
- 高収益品種の定着
- ドローンを活用した中山間地の農地調査の効率化

夏秋イチゴ高収益モデル  
スマート農業環境整備

#### 農地の高度活用

2022年～  
**STEP!**



- 農業データの利活用促進
- デジタル活用による農産物の高収益化
- 農地分析による、新たな特産品の開発

農地高度活用支援サービス

#### 稼げる農業の定着

将来  
**JUMP!!**



- 高度なデータ分析農業による安定栽培
- AIロボットで手の掛からない収穫/配送の実現

### 自治体データ連携基盤

営農データ



環境データ



農地データ



### 3. つながる観光

#### 農業や交通など他分野を掛け合わせ、魅力ある観光コンテンツを創出するSNSの構築

観光に必要なものがまるごと手に入るスマートフォンの観光アプリによる店舗予約や交通手段の手配を可能とし、観光情報の収集から現地訪問まで一気通貫のサービスを提供する。また、施設の混雑状況を可視化し、密を避けた新たな旅行スタイルを提供する。併せて、誰でも簡単に観光情報を発信できるようにし、リアルタイムで情報発信を可能とすることで、常に情報の鮮度を保ち、観光客増をめざす。

## 観光基盤の整備によって便利で魅力ある観光コンテンツを創出

### デジタル化推進

2021年～  
**HOP!**



- 観光アプリ構築による情報発信強化
- 観光スマートデバイス（リストバンド・アプリ）による予約・チケット情報、決済等の一括管理

SNSを活かした地域の魅力発信アプリ

### データ連携

2025年～  
**STEP!**



- 観光ビッグデータを活用した観光振興
- 近隣商圏を含めた農業、労働、健康ツーリズムの拡大

スマートツーリズム  
労働力シェアリング

将来  
**JUMP!!**



- オープンデータを活用し、地域の埋もれた観光資源を魅力化
- AIを活用した観光・移住をコーディネート

## 自治体データ連携基盤

観光データ



農業データ



健康データ





## 4. 便利な移動

移動と配達手段を統合したサービスによって、市民の移動だけでなく、農業物流や観光二次交通も効率化  
公共交通や荷物配達を統合したサービスをつくることで、人とモノを効率よく運ぶだけでなく、市民の日常使いと観光客の非日常使いとが交差する新しいサービスを提供する。運行車両の稼働状況を改善することで、公共交通の運行範囲や運行ダイヤを維持及び充実させ、自家用車無しでも仙北市内移動を便利にできる環境構築をめざす。

### 人やモノが自由に移動できる街

#### MaaS推進

2021年～  
**HOP!**



- バスや電車、タクシーなどの利用がアプリひとつで完結
- ルート検索から支払いまでをシームレスに繋ぐ

乗車・配達プラットフォーム

#### 需要予測に基づく配車/配達

2023年～  
**STEP!**



- AIによる需要予測から適切な出荷、配送を自動手配
- 配達プラットフォームで生産者と消費者をタイムリーにつなぐ

AIによる需要予測に基づく配車/配達

#### MaaSサービス拡大

将来  
**JUMP!!**



- AIオンデマンドバス、AIドローンなどによる高度なサービスを実現
- 利用客数の予測に応じた完全自動運転による、事故のない安全な交通サービスを実現

### 自治体データ連携基盤

交通データ



観光データ



物流データ



## 5. どこでも市役所

オンラインで予約や簡単受付など施設利用等の利便性が向上。また、個人向け防災等必要な情報の取得  
市役所に行かなくても、パソコンやスマートフォンを使ってオンラインで公共施設の予約や簡単な行政手続きができるサービス提供や、マイナンバー等を利用して、就労、確定申告や各種行政手続き等の負担を軽減を実現させる。また、市民の年齢、住んでいる場所等、個人の特性に応じた行政サービスや防災等の情報提供もめざす。

### 市民サービスのデジタル化によって安心・簡単・便利な生活を提供

#### デジタル化推進

2021年～  
**HOP!**



- スマート窓口の開設
- SNSやQRコードの利活用
- 電子申請の活用
- 防災情報の発信

デジタル行政

#### マイナンバー連携

2023年～  
**STEP!**



- マイナンバー連携による行政手続きの効率化
- 個人の状況や特性に応じたリアルタイム防災の適用

スマート行政・スマート防災

#### 更なるサービス拡大

将来  
**JUMP!!**



- AIドローンを活用した見守り
- 個人の状況や特性に応じた市民サービスへの拡大

### 自治体データ連携基盤

行政データ



住民データ



位置データ

